

舊約聖書改譯

專任委員

日誌

(I)

昭和二十一年(1946)
一月起

至二十二年(1947)
十二月終

昭和二十一年(1946)

1. 1 (火) ルノ記改訳原稿の校訂に着手す。2日準備に
騰写刷つた原稿に改訳及び現行訳を添え取。
1. 2 (水) ルノ記改訳原稿の現行訳の書き取り了。
1. 3 (木) 休
1. 4 (金) ルノ記改訳の校訂第一章了。
1. 5 (土) ルノ記改訳の校訂第二章了。
1. 6 (日) ルノ記改訳の校訂第三章了。
1. 7 (月) かねて荒木氏に依頼したマコチ改訳原稿騰写
刷を荒木氏持参。
午前十一時より中央委員会都田恒太郎氏宛に於て中央
委員会関係者都田、北山、都田、杉田、寺垣、
大野、及び聖書協会主事平井清氏及び新に聖書
協会助手に依頼した秋元、飯田等出席。互に
報告後、中央委員会運営につき協議す。
毎週木曜日の午後一時より聖書協会に於て中央委員会
を開くこと。今年度(1946)第一回一月十七日と定めて、2月
まで三回あり、改訳と校訂、第一回、委員会に於て協
議決定すること。書記委員会事務室と書房神学校
の一室を借用すること。等、中会を以て午後四時解散す。
1. 8 (火) ルノ記改訳原稿の校訂原稿、騰写刷を荒木氏に
依頼す。
書記委員会事務室を神学校研究室に改置す。
寺垣、秋元、西名出勤。
1. 9 (水) 晴、午前九時半、秋元出勤、礼拝手帳司会、
○神学校図書及び参考図書に借出し仕事準備
了す。
○マコチ改訳の校訂第三章より校訂(14:7まで)
午後四時退校。

1. 10 (木) 晴 午前九時秋元、手塚出勤。礼拝 秋元司会。
○ヨリ改訳検討 14: まで。
午後一時退出 (死者協会理事會主席のたの)
1. 11 (金) 晴 午前九時出勤 (秋元、手塚) 礼拝 手塚司会。
○ヨリ改訳検討 15: まで。
午後一時退出。死者協会より電氣、コンロ、ガス、借入、持参す。
午後四時退出。
1. 12 (土) 晴 午前九時 秋元、手塚出勤。礼拝 秋元司会。
○ヨリ改訳検討 17: まで検討。
午後四時退出。但し 秋元は午後死者協会に往く。
1. 13 (日) 晴
1. 14 (月) 晴 午前九時出勤 (秋元、手塚) 礼拝 手塚司会。
○ヨリ改訳検討 20: まで。
○秋元はヨリ改訳原稿を21: までと送り、ル・フ記改訳の脱字版に看合す。
午後四時退出。
1. 15 (火) 半晴 午前九時出勤 (秋元、手塚) 礼拝 秋元司会。
○ヨリ改訳検討 20: まで完了。
○秋元はヨリ改訳脱字版印刷準備を成す。
午後四時退出。
1. 16 (水) 晴 午前九時出勤 (秋元、手塚) 礼拝 手塚司会。
○ヨリ改訳検討 21: まで。
○明日は中央委員会、訴訟のたのへす。ヨリ改訳の検討準備を成す。
秋元はル・フ記脱字版準備を成す。
1. 17 (木) 晴 午前十時出勤 (手塚) 秋元は午前中死者協会へ脱字版印刷へ。
午後一時より死者協会に礼拝の中央委員会へ。
中央委員会委員出席。ヨリ改訳第二章まで検討す。

1. 18 (金) 晴 手塚の貸入天吉のたの急遽帰省し、秋元のみ出勤。
1. 19 (土) 秋元のみ出勤。手塚休む。
1. 20 (日)
1. 21 (月) 秋元のみ出勤。手塚休む。
1. 22 (火) 全 上
1. 23 (水) 晴 午前十時手塚出勤。秋元午後出勤。
明日の委員会提出、ヨリ改訳ル・フ記の検討準備を成す。
1. 24 (木) 晴 午前十時手塚出勤。礼拝。
午前中 中央委員会準備。
午後一時より中央委員会 全委員出席。ヨリ改訳第二章の検討を成す。
ル・フ記 1: 13 まで検討を成す。午後四時閉会。
1. 25 (金) 曇 午前十時出勤 手塚、礼拝。午後秋元東京へ往く (帰)。
ヨリ改訳検討 22: 終了。
手塚、在野、杉田、等東京。
午後四時退出。
1. 26 (土) 曇 午前十時出勤。手塚、礼拝。秋元出勤。
ヨリ改訳検討 23: - 24: まで。午後五時退出。
1. 27 (日)
1. 28 (月) 半晴 午前十時出勤。礼拝。
ヨリ改訳検討 25: - 27: まで。
赤石正吾来訪。来月より原稿、筆耕を依頼す。
午後四時退出。
1. 29 (火) 曇 午前十時出勤。礼拝。
ヨリ改訳検討 28: 終了。ヨリ改訳と整理す。
午後ヨリ改訳 18: - 18: 脱字版を東京へ送る。
午後四時退出。
1. 30 (水) 曇 午前十時出勤。礼拝。
明日の中央委員会、準備ル・フ記の再検討を成す。
午後五時退出。原稿の返却、絶たぬ約束、通り進めず。
18日 家に帰る。

1.31 (木) 半晴 午前、午後出勤。礼ね。

午前中 午前、午後出勤、準備を完了。農林省ヨバ記改訂資料を整理。
午後一時、中央委員会へ。
中央委員会、金員出席。外に逓駐軍時政所長、ミスター・氏も出席。ヨバ記 1:14-2:9 を検討す。午後四時 退会す。

2.1 (金) 雨 午前九時五十分出勤。礼ね。

ヨバ記改訂 29:1-30:10 を検討修正す。
午後四時 退会。

2.2 (土) 昨夜、積雪約五寸。今晨半晴。午前八時より二時、雪の状況調査。十一時二十分研究室へ入る。礼ね。

ヨバ記改訂 30:11-31:7 を検討修正す。
農林省、陸軍印刷部(一月份) 第八号、請求書と手帳を提出す。
午後四時 退会。

2.3 (日) 晴

2.4 (月) 晴 午前、午後出勤。礼ね。

ヨバ記改訂 31:1 を検討修正す。

午後四時 退会。

午後一時、農林省ヨバ記改訂 32:1-34:1 を受領す。
午後四時 退会。

2.5 (火) 半晴 午前、午後出勤。礼ね。

ヨバ記改訂 32:1 を検討修正す。

午後五時 退会。(33:25)

2.6 (水) 曇 午前、午後出勤。礼ね。

ヨバ記改訂 33:26-34:32 を検討修正す。

午後五時 退会。

2.7 (木) 曇 午前、午後出勤。礼ね。

午前午後、中央委員会、午後二時ヨバ記改訂資料を準備を完了。
午後一時、中央委員会へ。
中央委員会 柳田外務省出席。ヨバ記 2:10-3:10 を検討修正す。四時 閉会。

農林省ヨバ記改訂資料 19:1-22:1 を受領す。

農林省ヨバ記改訂資料 35:1-37:1 を受領す。

2.8 (金) 曇 午前、午後出勤。礼ね。

ヨバ記改訂 34:33-36:17 を修正す。
午後四時 退会。

2.9 (土) 曇 午前八時より九時、雪の状況調査。午後、午後出勤。礼ね。

ヨバ記改訂 36:18-37:10 を検討修正す。
午後四時 退会。

2.10 (日) 半晴 休

2.11 (月) 曇 (記之部) 午前、午後出勤。礼ね。

ヨバ記改訂 37:11-24 を検討修正す。ヨバ記改訂修正と備考を、午後四時 退会。

2.12 (火) 半晴 午前、午後出勤。礼ね。

ヨバ記改訂の備考 1:1-6 を受領す。
佐伯侯氏来訪。午後四時 退会。

2.13 (水) 晴 電報、都令へより、豫定より後、午前十一時出勤。礼ね。

ハカイ省改訂 1:7-2:6 を受領す。午後四時 退会。

2.14 (木) 晴 午前九時十分出勤。礼ね。

午前午後、午後四時ヨバ記改訂資料を準備を完了。

午後一時、中央委員会へ。

中央委員会 午後一時、南会金員出席。ヨバ記 3:11-3:12 を検討修正し、全部を受領す。午後三時 閉会。

2.15 (金) 晴 午前九時十分出勤。礼ね。

ハカイ省改訂 2:7-23 を受領す。午後四時 退会。

2.16 (土) 雨 午前、午後出勤。午後二時、雪の状況調査。午後、午後出勤。礼ね。

農林省ヨバ記改訂 23:1-25:1 を受領す。

農林省ヨバ記改訂 38:1-39:1 を受領す。
ヨバ記改訂 38:1-23 を検討修正す。午後四時 退会。

2.18 (月) 晴 午前九時半出勤 礼ね。
ヨブ記改訂検討 38:24-41、修正とある。ハカ信改訂の
角校を収す。午後四時半退社。
荒本を以てヨブ記改訂原稿 32:-34:を渡す。

2.19 (大) 晴 電卓可算の午後十一時半出勤 礼ね。
ヨブ記改訂検討 39: ⁽⁻²³⁾ 修正とある。
荒本よりヨブ記改訂原稿 40:-42:を渡す。
午後四時半退社。

2.20 (水) 晴 午前十時半出勤 礼ね。
ヨブ記改訂検討 39:24-40:を修正す。
午後四時半退社。

2.21 (木) 晴 午前九時半出勤 礼ね。
午前中、中央労働会 提呈のヨブ記 13:12下ハフヲ準備と
ある。午後中央労働会へ。
中央労働会 午後一時半開会 郡田外会長出席。マツターン氏
も出席。ヨブ記 13:15-14:5を検討修正し四時開会。

2.22 (金) 晴 午前十時半出勤 礼ね。
午前十一時半ヨブ記 40:12-2を検討し、その後、市役所へ
9時ハナリに送る。午後一時半開会 郡田外会長出席。マツターン氏
も出席。ヨブ記改訂原稿 40:27:-29:を渡す。午後四時半退社。

2.23 (土) 晴 午前中、死者協会のヨブ記を改訂原稿と受領。
会田本部の村田会長に送る。午後、郡田外会長マツターン氏
ヨブ記改訂原稿 送る。午後四時半退社。
ヨブ記 40:22-41:11を検討修正し、午後四時半退社。

2.24 (日) 晴 午前十時半出勤 礼ね。

2.25 (月) 晴 午前十時半出勤 礼ね。
ヨブ記改訂 41:12-42:を検討修正す。マツターン氏に

修正とある。ヨブ記改訂原稿を荒本を以て、ヨブ記
改訂原稿を荒本を以て送る。
午後四時半退社。

2.26 (大) 晴 午前十時半出勤 礼ね。
マツターン氏ヨブ記改訂原稿、再検討とある。マツターン氏ヨブ記改訂準備
とある。午後四時半退社。

2.27 (水) 曇 午前九時半出勤 礼ね。
午前中、マツターン氏ヨブ記改訂準備とある。午後ヨブ記改訂原稿
検討、中央労働会、準備とある。

0 荒本よりヨブ記改訂原稿 1:ヨブ記改訂とある。

0 荒本よりヨブ記 40:-1:マツターン氏に渡す。同時にマツターン氏ヨブ記 25+
ヨブ記改訂マツターン氏に渡す。

午後四時半退社。

2.28 (木) 晴 午前十時半出勤 礼ね。
午前中は今日午後中央労働会、準備とある。
中央労働会 午後一時半開会 出席。午後、郡田、平井、マツターン氏
出席。村田両氏欠席。ヨブ記改訂 14:5-15:7を修正す。
午後四時半退社。

3.1 (金) 雨 午前十時半出勤 礼ね。
マツターン氏ヨブ記改訂準備とある。1:1-6を改訂す。
午後四時半退社。

3.2 (土) 曇 午前中、市役所へ、改訂とある。午後、市役所へ、改訂
とある。午後一時半開会 出席。午後、郡田、平井、マツターン氏
出席。村田両氏欠席。ヨブ記改訂 14:5-15:7を修正す。
午後四時半退社。

3.3 (日) 大雪。

3.4 (月) 雨 午前十時半出勤 礼ね。
マツターン氏ヨブ記改訂準備とある。1:7-18 マツターン氏ヨブ記改訂
午後四時半退社。

3.5 (大) 腊 干菜十斤去盐、洗友

世にハニヤ改定 2:1-9 を有す。Text が明確に欠く 2:12 まで
残れり。新約時代迄

貴國滿獲之奉送。

此本減一七五 壽石記一廿九五 書政記書取之文記。

3. 6 (水) 曇 午前九時半出勤 北西

セロニ^①=+青 2:10-15 と改訂す。午後片 12カ、中央委員会中
ヲブ記 15:8以下につき準備を怠す。午後四時迄退去。

3.7 (木) 曇り晴午、九時生動、北風

午の1時 午の2時 中央委員会 午後3時 午後4時 午後5時 午後6時 午後7時 午後8時 午後9時 午後10時 午後11時 午後12時

中央高気圧生市、桐田、北近、午後7時、柳田、小澤、刻、都田、
欠部、日記、改訂、15:8より35まで(終り)終了、午後4時、松倉、
荒木氏より、外評、10月、23日、考、70%以上、却完、持参。
右改訂書、欠部、顧問、理事、山崎、京、宇野、春造、
牙利氏、高橋、

3.8 (元) 晴 午前 九時 半 土曜 孔取

2" 心二种者 3:1-12, 26 记之

3. 9 (±) 晴 午前、入谷へ。午後四時半(返出)

これね かんがへて せんせいの せうしんを せんせいの せうしんを せんせいの せうしんを

午时四时正辰方

9.10 (日) 曇夜+雪

3. 11 (A) 晴 午 九 時 止 動 礼 友

正3. 平坂田村は(出)

3. 12 (火) 晴 午前九時半迄 午後九時半迄

計 算 機 組 織 原 理

3. 13 (水) 昨夜雨, 降雨続く. 午後九時止む勢あり.

午月：廿四壬子書(前) 2:1-11 王強時辰如左。

午の日記に於ては、此の件大急ぎで、又、午の半過ぎ

并刊回部本紀上

3. 14 (本) 晴 午茶九时十分止 散步 礼友.

千ね、牛失食を令、準席のふりこび池 / 6:ーと再発給す

午後一時より中央委員会。

中央委员会 午後一時水角會。出席 北山、松田、平林、平井、瀧本、
他、 $227-1$ 出席。都留、都田、西村、久保。又、記改梁 16:1-15
、修正を以す。午後四時例会。

3. 15 (金) 晴 午可. 九時止. 去勢 北風.

44=20. 若 2:12-26 左移的修正。 今为同时并退也

3. 16 (±) 畧 午未~~未~~ 亥戌、換艾日正午十一時正動此板。

廿四日 前 2:27-36 无枪时修正了。= 2:27-36

午為四時正退土。

4. 荒木、森石西、大久保、清水、倉田、三浦、

蘇石如 17 月 12 日 前 9: - 13: , 黃錦廷 更改 2

3. 17 (10) 雪

3. 18 (月) 小雨. 午前 + 時虫 勃乳有.

442 おき: 1-21, 松浦修正もあす

午格 四時·火運主。

3. 19 (火) 牛晴 午 九時 子土動 記帳.

以和合書 4:1-22, 機討修正在否.

午後四時半退去

3. 20 (木) 雨 午前九時去 勘 礼友.

4422 5:1-6:8 → 検計 修正 修正

7/12 四時半 起床

3. 2 / (木) 半晴 午前九時止 雨 午後 晴 午後五時止 雨

年々の中央教育会 休会につき年おきのやむ。